

令和7年度版 総合計画の進行管理及び課題管理シート（令和6年度の振り返りと令和8年度の取組検討）

施策No	211	
施策名	ひとを集める観光戦略の展開	施策の目的
関係課	観光推進課、広報ブランド推進課、市民生活課、産業政策課、農政課、農山村振興課、文化推進課、スポーツ推進課、文化財課	● 国内（関東地方）・国外（アジア）からの観光客入込数及び観光客宿泊数の増加を図ります。 ● 市民のおもてなしの心を醸成し、観光客の受入体制を整備します。

1. 進行管理  
（1）指標の実績・考察と目標年度（令和7年度）の目標値達成見込み

			実績基準値	実績値					見込値	目標値	最終年度（R7）の 目標値達成見込	R6年度の実績説明・考察 及びR7目標値達成見込判断の理由
	指標	単位	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7			
a	市の観光客入込数	千人	6,474	6,503	6,429	7,134	7,402	8,000	8,800	③新たな取り組み等により目標達成の可能性あり	新型コロナウイルス感染症の5類移行により、観光客数の回復は進んでいる。今後の観光客の増加によりR7年度目標880万人達成は可能性があると考える。	
b	市の観光客宿泊数	人	38,638	40,914	56,943	64,290	63,648	70,000	63,000	①既に目標値達成済み	R5時点で目標を達成。観光客数の回復に伴い、宿泊数がどこまで伸びるか期待したい。	
c	外国人宿泊数	人	354	438	521	963	1,782	1,800	1,300	①既に目標値達成済み	円安効果もあり、インバウンド数は増大している。R6で目標達成。	
d	観光ボランティアガイド協会の登録人数	人	36	33	30	34	34	37	50	④現在の想定では目標達成が困難	会員の高齢化に伴い、既存の会員数は減少している。また、新規会員となるためには2年に一度開催している養成講座を修了する必要があるため、講座を開催しない令和7年度の達成は困難である。	

（2）構成する事務事業の昨年度（令和6年度）の取組結果 ※効果が上がった、下がったの判定は、事業効果を説明する指標のR5との比較となります。

①施策関連区分A（実施計画事業）

【効果が上がった事業】							事業費（単位：千円）			効果説明
No	事業名	事業効果を説明する指標	単位	R4	R5	R6	R4	R5	R6	
2	インバウンド誘客促進事業	市の観光入込客数 市の外国人宿泊数	千人 人	6,430 521	7,134 963	7,402 1,782	0	0	2,000	観光入込客数及び外国人宿泊者数ともに増加となった。
3	訪日ムスリムインバウンド推進事業	市の観光入込客数 市の外国人宿泊数	千人 人	6,430 521	7,134 963	7,402 1,782	304	3,598	4,310	ムスリムインバウンド地域おこし協力隊による活動により、観光入込客数及び外国人宿泊者数ともに増加となった。
13	コンベンション・フィルムコミッション事業	撮影候補地の提供数（放送件数）	件	15	17	23	3,649	3,930	1,658	撮影候補地の提供数（放送件数）は令和5年度と同程度であるが、作品が異なるため、新たな観光誘客の機会創出となっている。

【効果が下がった事業】							事業費（単位：千円）			効果説明
No	事業名	事業効果を説明する指標	単位	R4	R5	R6	R4	R5	R6	
12	観光ボランティア育成事業	観光ガイド実施回数 観光ボランティアガイド協会会員数	回 人	8 30	18 34	12 34	197	224	197	・全国的に観光需要は回復しているが、旅行形態の変化による影響もあり、ガイド実施機会は減少した。 ・協会会員の高齢化に伴い、会員数の増加が厳しい状況である。
25	観光地域づくり法人支援事業	旅行消費額 市の観光客入込数 市の観光宿泊数	円/人 千人 人	12,972 6,429 56,943	16,105 7,134 64,290	13,724 7,402 63,648	10,021	9,383	17,981	民間目線によるマーケティングマネジメントの導入のほか、新規観光イベントの企画等により、観光入込客数及び宿泊者数ともに増加となったが、消費額は減少となった。

②施策関連区分B（実施計画事業以外）

【効果が上がった事業】							事業費（単位：千円）			効果説明
No	事業名	事業効果を説明する指標	単位	R4	R5	R6	R4	R5	R6	
6	観光パンフレット作成事業	パンフレット配布部数 市の観光宿泊客数 市の観光入込客数	部 人 千人	13,100 56,943 6,429	6,500 64,290 7,134	10,000 63,648 7,402	641	923	715	パンフレットを配布することで、佐野市の魅力を積極的に周知し市の観光入込客数増加につながった。
8	栃木県アンテナショップ協議会参画事業	市の観光入込客数	千人	6,429	7,134	7,402	923	804	756	新たなイベントの開催等により観光入込客数は増加となった。 佐野市特集企画イベントを開催し、佐野らーめんに関する認知度調査を行うことができた。
9	栃木県国際観光推進協議会参画事業	訪日外国人観光客数 外国人宿泊数	万人 人	383 521	2,507 963	3,687 1,782	0	0	191	外国人宿泊者数は大幅増加となった。
14	「本物の出会い 栃木」観光プロモーション参画事業	市の観光客入込数	千人	6,429	7,134	7,402	250	100	100	観光入込客数が増加した。
18	さの秀郷まつり開催支援事業	まつり来観客	人	0	80,000	160,000	0	7,000	7,300	令和元年開催以来の2日間での開催をし、多くの来観客がにぎわいを見せると同時に観光誘客にも繋がった。
20	栃木県観光物産協会参画事業	市の観光客入込数 広域での連携事業数	千人 事業	6,429 13	7,134 15	7,402 15	30	30	30	観光情報誌への情報提供やHPへの記事投稿により、本市への観光誘客が図られた。
23	両毛地域・東武鉄道観光誘客連絡会議参画事業	冊子作成部数 イベント時パンフ配布数（佐野市分）	部 枚	85,000 1,250	85,000 1,500	85,000 3,000	800	800	800	昨年度と比較して、冊子作成部数は変化がなかったが、パンフレット配布数は増加した。両毛地域及び佐野市のPR強化がなされている。

【効果が下がった事業】							事業費（単位：千円）			効果説明
No	事業名	事業効果を説明する指標	単位	R4	R5	R6	R4	R5	R6	
5	観光PR車維持管理事業	市の観光入込客数	千人	6,429	7,134	7,402	154	154	225	市の観光入込客数が増加していることから、観光PR車でのPR効果が増加していると考えられる。
17	さの新春うめえもんまつり開催支援事業	佐野市観光協会ホームページアクセス数 来場者数	千件 人	165 10,000	219 20,000	174 20,000	200	200	200	まつりを開催したことにより本市の魅力を知ってもらうことでHPアクセス数及び来場者増加につながった。
19	スプリングフラワーフェスティバル開催支援事業	かたくりの里駐車台数	台	1,361	2,193	1,792	1,900	1,900	1,900	・来場者数が前年度に比べ減少した。
21	どまんなかフェスタ佐野開催支援事業	来場者数 佐野市観光協会ホームページアクセス数	人 千人	20,000 165	25,000 219	22,000 174	3,000	3,600	3,800	R5年度と同規模の開催となったが、近隣自治体のイベントと重なっていることも影響し、来場者が減少した。
22	まちの駅設置促進事業	まちの駅数	箇所	35	33	29	101	101	101	令和6年度はまちの駅の数が減少してしまった。
26	観光推進事業	市の観光客入込数 市の観光客宿泊数	千人 人	6,429 56,943	7,134 64,290	7,402 63,648	370	978	0	

（3）基本方針の取組状況

①特に実績をあげている取組（計画初年度(令和4年度)以降の取組状況）

・企業等と連携し、インバウンドの受入体制を充実させる。（新規の教育旅行の招致や学校交流によりムスリムへの理解促進を図った。） ・フィルムコミッション事業を推進し、ロケの誘致を促進するとともに、ロケ地の情報を発信する。（ロケ地マップを作成し発信した。）	・観光ボランティアガイドの会員数の増加を図る。（養成講座の開催頻度を検討する。） ・まちの駅間の連携と交流の場の創出により、おもてなしの地域づくりを推進する。（他の自治体の取組み状況を参考にし、事業のあり方を検討する。）
--	---

（4）令和6年度行政経営方針の取組状況

①令和6年度行政経営方針

・国際クリケット場を活用する外国人に本市を訪問した際の行動パターンや嗜好品のアンケート調査を行い、業種別リスト及びマップを作成し、市ホームページ等により発信することで、本市での経済活動につなげる。 ・県や近隣市町及び観光協会と連携して広域的で効果的な観光情報の発信に取り組む。 ・企業等と連携し、インバウンド受入体制の充実に取り組む。 ・フィルムコミッションのホームページの内容の充実やSNSを活用した本市の魅力発信を行い、ロケの誘致及びロケ地巡りの誘客を図る。 ・地域DMOと連携し、コンベンション事業を誘致することで、観光誘客を図る。 ・観光ボランティアガイドの育成・増員を図るため、養成講座を開催する。また、観光ボランティアガイドのスキルアップのため、オリジナルガイドや自主勉強会、視察研修を行う。 ・地域DMOと連携し、ライトアップ事業等を実施することで、夜間の観光誘客と滞在時間の延長を図る。	・国際クリケット場を活用する外国人に本市を訪問した際の行動パターンや嗜好品のアンケート調査等が実施できなかった。 ・県や近隣市町及び観光協会と連携して広域的で効果的な観光キャラバンを実施し、観光PRを行った。 ・駐日外交団地方視察ツアーを開催した際、企業等と連携し、インバウンドの受入体制に取り組んだ。 ・フィルムコミッションのホームページの内容を充実させ、本市の魅力発信を行い、ロケの誘致及びロケ地巡りの誘客を図った。 ・地域DMOと連携し、コンベンション事業を誘致することにより観光誘客を図るため、新たにコンベンション推進事業補助金を交付した。 ・観光ボランティアガイドの育成・増員を図るため、養成講座を開催した。また、観光ボランティアガイドのスキルアップのため、自主勉強会や視察研修を支援した。 ・地域DMOである（一社）佐野市観光協会と連携し、ライトアップ事業等を実施することで、夜間の観光誘客と滞在時間の延長を図った。
---	--

2. 課題と次年度（令和8年度）の取組

（1）課題＜環境変化や関係者の意見、要望等を踏まえて＞

（1）課題＜環境変化や関係者の意見、要望等を踏まえて＞	（2）課題に対する今年度（令和7年度）内の取組状況、予定	（3）次年度（令和8年度）の取組（案）
①地域DMOと連携した観光誘客の仕組みづくり ②県や近隣市町や関係団体と連携した広域的で効果的な観光情報の発信 ③英語圏を対象としたインバウンド誘客のための受入体制の強化 ④地域DMOと連携したMICE事業の内容の見直し ⑤ロケの積極的な誘致及びロケ支援した作品のロケ地巡りによる観光誘客 ⑥観光ボランティアガイドの育成・増員及び活用 ⑦地域DMOと連携し、観光客の市内滞在時間の延長による経済効果及び交流人口の増加に繋がる夜の観光を含めた事業展開	①地域DMOを中心とし、市内観光事業者と連携した観光客に対する観光イベントの開催や宿泊プラン等の提案等に取り組む。 ②県や近隣市町、観光事業者や鉄道事業者等と連携し、林道を活用した広域的な観光PRに取り組む。 ③地域おこし協力隊員や企業等と連携し、飲食店等の外国語対応やインバウンド向けに動画等を発信をする。また、宿泊や民泊等に協力してもらえる市民ネットワークの構築を他市の取り組みを参考に研究する。 ④地域DMOがMICE事業を推進するための事業費補助を行うとともに、各種大会の主催者に参加者や来場者向けの歓迎サポートの提案を行う。 ⑤フィルムコミッションのホームページの内容充実やSNSを活用した情報発信を行い、ロケの誘致及び観光誘客を図る。 ⑥観光ボランティアガイドのスキルアップのため、オリジナルガイドや視察研修を行う。また、観光ボランティアガイドが活躍できる場を提供していく。 ⑦地域DMOと連携し、ナイトタイムエコミーを推進できる事業（ライトアップやパーク&トレイルライド等）を実施することにより、経済効果に繋げていく。	①地域DMOや市内観光事業者と連携した観光客に対する観光イベントの開催や宿泊プラン等の提案等に取り組む。 ②県や近隣市町、観光事業者や鉄道事業者等と連携し、広域的な観光PRに取り組む。 ③企業等と連携し、飲食店等の外国語対応やインバウンド向けに動画等を発信をする。また、宿泊や民泊等に協力してもらえる市民ネットワークの構築を他市の取り組みを参考に検討する。 ④地域DMOがMICE事業を推進するための事業費補助を行うとともに、各種大会の主催者に参加者や来場者向けの歓迎の歓迎サポートの提案を行う。 ⑤ロケの誘致やロケ地巡りによる観光誘客を図るため、フィルムコミッションのホームページの内容充実やSNSを活用した情報発信を行う。 ⑥観光ボランティアガイドの育成・増員を図るため、養成講座を実施し、スキルアップのため、オリジナルガイドや視察研修を行う。また、観光ボランティアガイドが活躍できる場を提供していく。 ⑦観光消費額の増加を図るため、地域DMOと連携しナイトタイムエコミーにつながる事業を実施する。